

市場化テストのモデル導入について

1 経緯

平成18年7月に「公共サービス改革法」が施行され、業務の民間開放を進めていく上での一つの有効な手法として、市場化テストが実施されることとなった。

本県では、民間委託推進計画（平成19年1月策定）に基づき、市場化テストの導入に向けた取組を積極的に進めることとし、本年度、職員公舎等管理業務について、平成20年4月の委託に向けモデル導入を進める。

2 実施内容

(1) 対象業務

職員公舎・寮の管理業務（入退去受付業務、修繕受付・発注業務、設備点検等）

(2) 対象施設

岡山市内の職員公舎・寮10箇所

(3) 方式

地方自治法に基づく総合評価一般競争入札として実施（官民競争入札）

3 「職員公舎等管理業務市場化テストモデル評価委員会」の設置

今回のモデル導入に関し、実施要項の内容審査や落札者の選定等を行うため、経営全般、建築設計、会計経理など各分野の専門家・有識者（5名）から構成する評価委員会を設置する。

4 今後のスケジュール

平成19年	8月下旬	第1回評価委員会（設置・実施要項の審査等）
	9月上旬	実施要項等の公表（提案募集開始）
	～10月下旬	提案締切
	11月中旬	官民競争入札（総合評価一般競争入札）実施
		第2回評価委員会（落札者の選定）
	11月下旬	落札者決定